

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
北区	協議会	相談支援事業をはじめとする区の障害者福祉に関し、中核的な協議の場として設置する。	部会や委員からの報告や提案、発言についてお互いに理解を深め、それぞれの分野での取り組みや協力が行なえるよう討議する。	区障がい者相談支援センター 区社会福祉協議会 大阪市障がい者就業・生活支援センター ハローワーク梅田 府立中津支援学校 府立思斉支援学校 太陽ライフサービス 大淀寮 生活介護事業所ぜんかい屋 児童発達支援・放課後等デイサービステトラCOCO 居宅介護支援事業所ハート介護サービス 区保健福祉センター(生活支援課・健康課・福祉課)	年4回程度開催	
	こども部会	北区内の障がい児に対する支援をよりよいかたちで行なえるよう、各事業所をはじめとする関係者の調査研究、検証ならびに協議の場として設置する	・幹事を選出 ・情報交換、情報発信について試行的に部会を開催し効果的なかたちを探る ・事業所間のネットワークの構築	区内障がい児福祉サービス事業所 区内障がい福祉サービス事業所	年3回程度開催	今年度新設
	生活・就労部会	北区内の障がい者がよりよいかたちで、日中活動の場としての「就労移行支援」「就労継続支援」「生活介護」を利用できるように各事業所をはじめとする関係者の調査研究、検証ならびに協議の場として設置する	・幹事を選出 ・情報交換、情報発信について試行的に部会を開催し効果的なかたちを探る	区内障がい福祉サービス事業所	年3回程度開催	今年度新設

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
都島区	協議会	地域の障がい福祉関係者が集まり、障がいのある方への支援体制について協議したり、障がい福祉に関する情報を共有したりする場とし、区内の障がい者相談支援センターや障がい福祉サービス事業所など、各機関が連携して地域の障がい福祉に関する課題や困難事例への対応を協議することで、障がいのある方々の自立と地域生活を支援します。	・協議会で各部会からの報告等を受け、課題について議論	自立生活センターある 身体障がい者相談員 知的障がい者相談員 大阪市北部地域障がい者就業・生活支援センター こころさぽーとネットワーク 就労継続支援B型事業所とどまつ園 生活介護事業所あかまつ園 こども発達サポートステーションそれいゆ 地域活動支援センターこころの相談室 リーフ (株)都島ナース 区社協 区保健福祉センター(地域活動担当・生活支援担当)	年4回開催 (5月、8月、11月、2月)	
	運営会議	協議会での議論等が円滑に行われるよう事前に協議を行う。	・次月開催の協議会に向けた事前協議	自立生活センターある 就労継続支援B型事業所とどまつ園 生活介護事業所あかまつ園 こども発達サポートステーションそれいゆ (株)都島ナース	年4回開催 (4月、7月、10月、1月)	
	相談支援部会	地域の障がいのある方やご家族が相談できる場にとどのようにつながっていきけるかを協議し、地域の障がいのある方が抱えている課題を共有しながらその対応を考えて取り組む。	・さまざまな相談者に対応するためにそれぞれの障がい特性に応じた支援・対応マニュアルの作成を継続して行う。 ・部会で議論を通して相談員、相談支援事業所のスキルアップを図る。	自立生活センターある 身体障がい者相談員 知的障がい者相談員 大阪市北部地域障がい者就業・生活支援センター こころさぽーとネットワーク 生活介護事業所あかまつ園 こども発達サポートステーションそれいゆ 地域活動支援センターこころの相談室 リーフ 区内の計画相談支援事業所 区保健福祉センター(地域活動担当)	年4回開催 (6月、8月、12月、3月)	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
都島区	地域当事者部会	障がいに関する地域への啓発、障がいへの理解等の研修会開催、障がい者の防災・避難行動要支援者への支援などを考えて取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 障がい当事者との交流の場を作り、情報交換を行うことなどにより関係性を深める。 交通まちづくりでは、前年度実施したアンケートをもとに課題の整理・改善に向けて取り組む。 地域住民向け障がい者理解の推進プログラム「障がい者のことをもっと知ろう」を継続して行う。 災害時対応について、障がい者・家族・事業所・関係機関にアンケートを実施する。 	自立生活センターあるる 都島区身体障害者福祉会 大阪市手をつなぐ育成会都島支部 都島区知的障がい者相談員 都島区聴言障害者協会 就労継続支援B型事業所とどまつ園 就労移行支援事業所 きょうばし 区社協 区保健福祉センター(生活支援担当)	年4回開催 (4月、7月、10月、1月)	
	事業所部会	障がい福祉サービス事業所間のネットワーク作りを図ることを目的にした学習会や交流会などを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 精神障がいをテーマとした研修会及びグループワーク 防災をテーマとした研修会及びグループワーク 	自立生活センターあるる (株)都島ナース フレッシュケアスマイル サポートセンターGAKU 区内障がい福祉サービス事業所	年3回開催 (8月、1月、3月)	
	こども部会	障がい児支援に携わる関係者それぞれの立場から「こどもにとってより良い支援とは何か」を考えて取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所間のネットワークを作り、支援方法を学ぶ。 小学校とのつながりの場をもつ。 新規参加事業所への見学会。 	こども発達サポートステーションそれいゆ 都島区知的障がい者相談員 デイサービスかえる デイサービスほっと 児童デイサービスすまいる 放課後等デイサービスたんばや 発達支援ルームピースプラント 都島区児童デイサービスにじいろ 桜の宮ほっと つみき箱 絆 キッズスクールピース	年4回開催 (4月、6月、8月、1月)	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
福島区	協議会	福島区における相談支援事業をはじめ障害者福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な協議の場として、地域の保健福祉にかかる課題に対して機関・団体等のネットワークによる的確なサービスの調整や機関の連携等の効果的な支援の仕組みを構築し、地域における障害者支援を推進することを担う。	第1回目に、障がい者のもつ課題解決に向けた取組みについて、活動方針案並びに計画案を提起し、単年度で実現できること、2～3年をかけて継続し推進しなければならないことを明確化する。 平成28年度活動方針 1. 障がい者・高齢者への安全・安心のまちづくりの取り組み開催 2. 学齢期の障がい児への福祉総合支援法の情報提供、制度の周知 3. 障害者差別解消法「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」施行にかかる周知と障がい者への理解を深めてもらう取組み についての計画をたて、関係機関との連携、事業実施することで共生社会の実現を目指す。協議会参加の各事業所、施設等が、情報交換、問題を共有することで、福島区の福祉の向上を図る。	障がい者団体(当事者) 障がい者相談支援事業者(委託・指定) 障がい福祉サービス事業者 公共職業安定所 就業・生活支援センター 福島区社会福祉協議会 身体障がい者・知的障がい者相談員 福島区保健福祉課 (生活支援担当) (保健活動担当) (地域福祉担当) 各部会の代表者 障がい者支援に関する知識・経験を有するもの	・隔月年5回程度開催(5・7・9・11・2月)の第2火曜日に開催 ・9月開催の協議会は、大阪市危機管理室、区防災担当に依頼し、防災研修会を開催 ・10月区民まつり参加 ・H29.3月人権啓発推進協議会と連携したイベントを開催	
	運営委員会	自立支援協議会を円滑かつ有効に運営するため、開催前または開催後に会議を実施。	今年度の活動方針の実現に向けて、協議会議長(障がい者相談支援事業者(委託・指定))と事務局(福島区保健福祉課)が検討会議、打合せ等を実施。	障がい者相談支援事業者(委託・指定) 福島区保健福祉課 他、活動内容に応じて協議会委員、教育機関、防災担当、各種団体事務局等	協議会の開催に合わせて前後に2～4回程度開催(年間17回程度)	
	ヘルパー事業所部会	区内において、サービス利用者とその家族がより安心して快適に暮らしていくことができるように、情報や研修機会の提供、事業所間の情報交換などを行うことにより、ヘルパーの資質向上やサービスの質の向上、ヘルパーの確保などを目指す。	障害者差別解消法について 防災について 等	区内居宅介護事業所、区障がい者相談支援センター、(区保健福祉課)区は、必要に応じてオブザーバー参加	年3回程度開催	
	日中活動系事業所部会	サービスを受ける利用者やその家族が安心して暮らしていくことができるようにするために、区内の自立支援サービス事業所(日中活動系)及びそのスタッフが、情報や研修機会の提供・事業所間の情報交換等を行い、サービスの質の向上等を目指す。	・区内事業所のガイドブック・社会資源マップづくり ・事業所・総合支援法説明会 等	区内日中活動系事業所、区障がい者相談支援センター、(区保健福祉課)区は、必要に応じてオブザーバー参加	年3回程度開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
福島区	相談会	高齢・障がい児/者の区別をせず、困りごとが相談できる場を設ける。 また、アウトリーチ、相談機関の周知・情報提供や啓発の場とする。	・毎月、区役所にて相談ブースを設置し、高齢・障がい児/者の相談をワンストップで対応する。 「出張相談会」ふれあい喫茶で相談会を実施 ・区民まつりで出張相談会	区社協、区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、コスモス成年後見サポートセンター、ボランティア、区保健福祉課(地域福祉)	・毎月第4金曜開催(年間12回) 「ふれあい喫茶 出張相談会」を実施(年間10回) ・区民まつり・健康展で出張相談会開催	
此花区	区協議会	区内における相談支援事業をはじめ障がい者福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な協議の場とする。	・協議会で各部会からの報告を受け、課題について議論 ・市民啓発のためのイベントとして、アルコールをテーマとする研修会を精神保健福祉担当と共催で開催予定	区障がい者相談支援センター、各部会代表、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員、地域包括支援センター、西部地域障がい者就業・生活支援センター、障がい者スポーツセンター、自立支援センター、区社協、区保健福祉センター保健福祉課	年6回程度開催(奇数月) 他に市民向け研修会1回開催予定	
	運営会議	区協議会に向けて議案の検討・検証を行う。	区協議会に向けて議案の検討・検証を行う。	区障がい者相談支援センター、各部会代表、区社協、区保健福祉センター保健福祉課	毎月開催 他に市民向け研修会1回開催予定	
	相談支援事業所部会	区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や勉強会を通じて支援力の向上を目指す。	毎月、部会において情報共有及び事例検討を行う。 部会内で選定会議も実施。	区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	毎月開催 選定件数が5件以上の場合は臨時会を開催	
	居宅介護事業所部会	区内の居宅介護事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や勉強会を通じて支援力の向上を目指す。	隔月で、部会において情報提供及び事例検討を行う。 必要に応じて勉強会を実施。	区障がい者相談支援センター、区内居宅介護事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	隔月開催(奇数月)	
	こども部会	区内の児童発達支援・放課後等デイサービス事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や勉強会を通じて支援力の向上を目指す。	毎月、部会において情報提供及び事例検討を行う。 必要に応じて勉強会を実施。	区障がい者相談支援センター、児童発達支援・放課後等デイサービス事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	毎月開催	
	相談員部会	身体障がい者及び知的障がい者相談員が相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や勉強会を通じて支援力の向上を目指す。	隔月で、部会において情報提供及び事例検討を行う。 必要に応じて勉強会を実施。	区障がい者相談支援センター、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員、区保健福祉センター障がい福祉担当	隔月開催(奇数月)	今年度新設

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
此花区	グループホーム部会	区内のグループホーム事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や勉強会を通じて支援力の向上を目指す。	隔月で、部会において情報提供及び事例検討を行う。 必要に応じて勉強会を実施。	区障がい者相談支援センター、グループホーム事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	隔月開催(奇数月)	今年度新設
中央区	協議会	障がい者の課題を明確化し、解決に向けて議論を深める。また、各部会を統括してその円滑な運営を図るとともに、区の施策に反映できるよう提言を行う。	・各部会からの報告を受け、課題について議論 ・区への提言を取りまとめ、年度末の区政会議で発表 ・各部会のため全体研修会を開催する。	区障がい者相談支援センター、各部会代表、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員、地域包括支援センター、就業・生活支援センター、区社協、区保健福祉センター福祉課	年4回	
	相談支援部会	各事業所からの問題点等を把握し、利用者へのサービス向上を目指す。	・事例検討 ・学習会 ・研修会	区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	年3回	
	児童部会	児童発達支援、放課後等デイサービス事業所のネットワークを作り、障害児支援向上を図る。	・事例検討 ・学習会 ・研修会	児童発達支援、放課後等デイサービス事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	年3回	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
中央区	日中活動系部会	日中系事業所を統括し、連絡会の円滑な運営を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討 ・学習会 ・研修会 	日中活動系事業所、訪問系事業所の代表、就労系事業所の代表、区保健福祉センター障がい福祉担当	年3回	今年度新設
	日中活動系部会 訪問系事業所連絡会	訪問系事業所間の情報交換及び、問題解決へ向けての意見交換を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討 ・学習会 ・研修会 	区内訪問系事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	年3回	今年度新設
	日中活動系部会 就労系事業所連絡会	就労系事業所間の情報交換及び、問題解決へ向けての意見交換を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討 ・学習会 ・研修会 	区内就労系事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	年3回	今年度新設

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
西区	協議会	障がいのある人の地域での暮らしを支えるため、各般の課題を明確化し、解決に向けた方向性について議論を深める。また、各部会を統括してその円滑な運営を図るとともに、区内の関係機関の効果的な連携を促進し、地域レベルの障がい者支援機能の向上を図る。	・協議会で各部会からの報告を受け、課題について議論 ・区民啓発や区民交流のためのイベントの企画・開催 ・障がい者の理解に向けた区民向け研修会を年内に実施。 ・事務局会議と新たな専門部会の設置を進める。	西区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、西区身体障害者団体協議会、大阪市手をつなぐ育成会、西部地域障がい者就業・生活支援センター、西区障がい者・児ネットワーク「そよかぜ」、区内居宅介護事業所代表、区内就労支援事業所代表、西区社会福祉協議会、西区役所保健福祉課	年2回程度開催	
	相談支援部会	区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	各事業所からの活動報告の情報共有と支援対策を協議。障がい福祉サービスに関する計画相談支援事業所の選定を実施。	西区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、西区役所保健福祉課	毎月開催	
港区	協議会	港区における相談支援事業をはじめ、障がい者福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な協議の場とする。また、港区地域支援調整チーム障がい者専門部会としての役割を担い、港区における地域課題を検討し、区に提言を行う等課題に取り組む。	・障がい者相談支援センターの自己評価の実施 ・研修会の実施 ・みなとふれあい福祉のひろばへ参画 ・大阪精神科診療所協会主催の市民向け講演会(テーマ「睡眠」)に協力機関として参加	港区障害者施設連絡会 港区障がい者相談支援センターふつききょう 西部地域障がい者就業・生活支援センター 地域活動支援センターふらっとめいじ あいらぶ工房 区身体障害者団体協議会 大阪市手をつなぐ育成会港区支部 アイシテイルーム 港区社会福祉協議会 大阪発達総合療育センターあさしお園 大阪発達総合療育センターゆうなぎ園	協議会 3か月に1回 研修会 年1回 運営委員会 年6回程度	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
港区	相談支援事業所連絡会	各相談支援事業所が区及び基幹相談支援センターや地域活動支援センターの役割を理解し、情報交換や困難事例等を連携し勉強していく中で円滑な支援を行うことにつなげていく。また、研修等を通して相談員個々の資質向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所選定会議 ・情報交換や難事例のケース検討 ・自立支援事業と成年後見制度 ・障がい種別ごとの制度利用 ・障がい福祉サービスと介護保険 ・サービス担当者会議の進め方 ・児童から者への円滑な移行 ・難病についての理解や制度 ・聞き取りや意思確認が困難な利用者への対応 ・市町村事業についての理解 ・各種手当(特別障がい者手当等) ・居宅介護の加算時間数等勉強会 	<区内外相談支援事業所> 港区障がい者相談支援センターふつきぎょう 地域活動支援センターふらっとめいじ 指定特定相談支援事業みらい 相談支援センターわたぼうし ピアみなと相談支援センター なみいち障がい相談支援室 ほっと・すてーしょん葉ラミール 介護センターとき 大阪発達総合療育センターあさしお園 大阪発達総合療育センターゆうなぎ園	毎月第3木曜	
大正区	協議会	区における相談支援事業所をはじめ障がい福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な協議の場とするとともに、区地域支援調整チーム実務者会議の障がい者支援専門部会として実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援・放課後デイサービス事業所、日中活動・居住サービス事業所意見交換会の開催(2回) ・市民啓発のための研修会を2月ごろに開催 ・障がい者のための相談会の開催 	障がい者相談支援センター・スクラム 西部地域障がい者就業・生活支援センター 区身体障害者団体協議会 区手をつなぐ親の会 大正わかば家族会 ふくろうの杜 北村園 地域活動支援センター・ふれあいの里 区社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会は偶数月開催(年6回) ・障がい者のための相談会は毎月開催(年12回) 	
	計画相談支援事業所連絡会	計画相談事業所間の連携強化を図るとともに、計画相談利用希望者の事業所選定を行うほか困難ケースの課題検討などを実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会の開催(毎月第2月曜日) 	大正区及び近接区の相談支援事業所(10事業所)	毎月開催(年12回)	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
天王寺区	協議会	(1) 困難事例への対応についての協議調整 (2) 地域の関係機関によるネットワーク構築 (3) 地域の社会資源の活用及び改善の検討 (4) その他、地域の相談支援体制の充実に必要とされる事項の検討	左記達成のための具体的な取り組み ・制度情報の積極的周知 ・事例検討 ・研修会	天王寺区障がい者相談支援センター 精神障害者支援の会ヒット あしすと 障がい者就業・生活支援センター 地域活動支援センターアクセス 天王寺区社会福祉協議会 大阪赤十字病院附属大手前整肢学園 高津学園知恩寮 高津学園法然寮 四天王寺たまつくり苑 大阪府家内労働センター連合授産場 大阪市立中央授産場 ネクストステージイブル 児童デイサービス アップル subaco 身体障がい者相談員(3) 知的障がい者相談員(2) 手話サークル天王寺 計画相談支援事業所 アリスファイン 計画相談支援事業所 夕陽ヶ丘ケアサービス 計画相談支援事業所 Peace Heart 計画相談支援事業所 ぜろひやく相談支援センター 計画相談支援事業所 クローバーホーム 計画相談支援事業所 たにまち 計画相談支援事業所 えがお	年6回開催	
	運営委員会	協議会運営に関する議案を議論する。	左記達成のための具体的な取り組み	天王寺区障がい者相談支援センター 精神障害者支援の会ヒット あしすと 大阪市障がい者就業・生活支援センター 地域活動支援センターアクセス 天王寺区社会福祉協議会 計画相談支援事業所 夕陽ヶ丘ケアサービス 計画相談支援事業所 Peace Heart 計画相談支援事業所 ぜろひやく相談支援センター	年6回開催	
	障がい者相談会	障がいのある方やそのご家族を対象に相談会を開催する。	左記達成のための具体的な取り組み ・広報手段の拡充(SNS) ・年間予定の周知 ・事前申込み制導入	天王寺区障がい者相談支援センター 精神障害者支援の会ヒット あしすと 大阪市障がい者就業・生活支援センター 地域活動支援センターアクセス 天王寺区社会福祉協議会 計画相談支援事業所 夕陽ヶ丘ケアサービス 計画相談支援事業所 Peace Heart 計画相談支援事業所 ぜろひやく相談支援センター	年3回開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
天王寺区	計画相談支援部会	協議会の議論を補完し、計画相談支援の充実を図る。	左記達成のための具体的な取組み ・顔合わせ ・相互の情報共有	天王寺区障がい者相談支援センター 地域活動支援センターアクセス 計画相談支援事業所 夕陽ヶ丘ケアサービス 計画相談支援事業所 Peace Heart 計画相談支援事業所 ぜろひやく相談支援センター 大阪赤十字病院附属大手前整肢学園 subaco 計画相談支援事業所 アリスファイン 計画相談支援事業所 クローバーホーム 計画相談支援事業所 たにまち 計画相談支援事業所 えがお	年3回開催	
	就労支援部会	協議会の議論を補完し、就労支援の充実を図る。	左記達成のための具体的な取組み ・合同説明会の開催等	障がい者就業・生活支援センター 大阪府家内労働センター連合授産場 大阪市立中央授産場 ネクストステージエイブル	随時開催	
	子ども部会	協議会の議論を補完し、障がい児支援の充実を図る。	左記達成のための具体的な取組み ・顔合わせ ・相互の情報共有 ・虐待対応等の研修	大阪赤十字病院附属大手前整肢学園 児童デイサービス アップル subaco 計画相談支援事業所 アリスファイン 計画相談支援事業所 夕陽ヶ丘ケアサービス 計画相談支援事業所 Peace Heart 計画相談支援事業所 ぜろひやく相談支援センター 計画相談支援事業所 クローバーホーム 計画相談支援事業所 たにまち	年3回開催	今年度新設

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
浪速区	協議会	障がいのある人の地域での暮らしを支えるため、区の課題を明確化し、解決に向けた方向性について議論を深める。	協議会で区の課題について議論	区障がい者相談支援センター、ヘルパー事業所部会代表、身体障がい者福祉協議会、難波支援学校、地域生活支援センターさわさわ、中部就業・生活支援センター、区社協、区保健福祉センター福祉課	年5回程度開催	
	ヘルパー事業所部会	区内のヘルパー事業所が日常的に相互連携できる場を提供する。	毎回、部会において各事業所から活動紹介をしてもらう。事例検討を行う。	区内障がいヘルパー事業所 相談支援事業所	年4回程度開催	
西淀川区	運営委員会	主に各部会の部会長、副部会長が参画し、自立支援協議会全体の活動方針を検討する。	・支援にかかる課題について行政機関への提言の検討 ・西宮市への見学・交流研修を検討	地域生活支援センター 風の輪 地域生活支援事業所 えんじょい COCOLO相談支援センター 区社協 風の子そだち園 姫島こども園 生活介護事業所 よつば 訪問介護ステーションげんきな郷 西淀川支援学校	年6回程度開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
西淀川区	こども部会	こどもに関わる事業所、家族も参画して、障がいのあるこどもを取り巻く問題の解決に向けた学習や関係者のネットワーク化を図っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・アンガーマネジメントをテーマにした研修企画を検討 ・児童デイ連絡会の開催 	障がい者支援センター「風の輪」 柏里保育所、福保育所、姫島保育所、出来島保育所、大和田保育所、香菱保育所、佃保育所、姫里保育所、野里保育所、青空保育園、佃幼稚園 こども相談センター 姫里小学校、姫島小学校、保護者、思齊支援学校、西淀川支援学校、東淀川支援学校、姫島こども園、たんぽぽ福祉作業所、放課後等デイサービス やまびこ、放課後等デイサービス スマイル西淀	年12回程度開催	
	相談支援事業所部会	相談支援事業所のスキルアップやネットワークの構築を図り、相談支援の質の向上を図っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・支援困難事例に向き合う研修会の継続開催 →学びを通じて事例検討を行い実践に活かす。 	障がい者相談支援センター 風の輪 相談支援 げんきな郷 よどきょう相談支援事業所 相談支援事業 やまびこ 相談支援事業 クローバー 大阪市立姫島こども園 ちとせ介護 西淀川発達支援センターたんぽぽ 障がい者支援 虹 障がい者支援センターどんぐり 相談支援 はるかぜ(淀川区) ゆめ本舗(淀川区) あい・すまいる淀川(淀川区) "COCOLO"相談支援センター(淀川区)	年24回程度開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
西淀川区	生活・就労部会	さまざまな活動先の開拓や連続性のある支援を実現するため日中施設、就労支援のネットワーク化を図っていく。	・仮称「事業所紹介事業」の企画 ・第5回障がい児者とふれあう広場開催を検討	地域生活支援センター 風の輪 生活介護事業所 よつば 地域生活支援センター えんじょい “COCOLO”相談支援センター ネクスト 淀川地域障がい者就業・生活支援センター 風の子そだち園 たんぼぼ福祉作業所 つくし共同作業所 西淀川きさらぎ会 石井ホームヘルプセンター げんきな郷 桜ほのほの苑 西淀川区社会福祉協議会	年12回程度開催	
	居宅支援事業者部会	居宅事業所のネットワーク化を図り、各事業所のスキルアップを図っていく。	・核となる参画事業所を拡大し部会の活性化を検討 →実行部隊の組織化を検討	石井ホームヘルプセンター 訪問介護ステーションげんきな郷 各居宅介護事業所	年4回程度開催	
淀川区	運営委員会	淀川区における相談支援事業をはじめ障がい者福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な協議の場として淀川区地域自立支援協議会を開催する。	・協議会で各部会からの報告を受け、課題について議論 ・市民啓発のためのイベントとして、研修会を11月(精神部会・就労支援部会)、2月(就労支援部会)ごろに開催 ・研修企画等各部会支援	区障がい者相談支援センター、各部会代表、区社会福祉協議会、区役所保健福祉課(事務局)	・毎月開催	
	身体障がい者部会	区内の事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討。 ・当事者からの話を聞く(聴覚障がい、内部障がいを予定) ・福祉教育推進事業(区社協)への参加 ・避難所見学	区障がい者相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、身体障がい者相談員、区就業・生活支援センター	・年8回程度開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
淀川区	知的障がい者 部会	区内の事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討。 ・淀川河川敷フェスタ参加 ・支援学校見学 ・勉強会(成年後見・グループホーム等) 	区障がい者相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、区就業・生活支援センター、知的障がい者相談員	・毎月開催	
	精神保健 福祉部会	区内の事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討。 ・市民啓発のためのイベントとして、研修会を11月(精神部会)ごろに開催 	障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、医療機関、訪問看護ステーション、区役所保健福祉課(精神保健福祉相談員)	・偶数月開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
淀川区	居宅介護事業所 支援部会	区内の事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討。	区障がい者相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所	・年5回程度開催	
	こども支援部会	区内の事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討。	区障がい者相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、区社会福祉協議会、子育てプラザ、区役所保健福祉課(子育て支援室担当)	・年7回程度開催	
	就労支援部会	区内の事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討。 ・働く・暮らしフェスタ(11月予定)開催 ・合同面接会(12/8)開催 ・ハローワークとの意見交換 ・大阪市への提言 ・他地域自立支援協議会への参加 ・事業所見学	区障がい者相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、区役所保健福祉課(障がい者就労事業担当)	・隔月開催	
	相談支援部会	区内の事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討。	区障がい者相談支援センター、相談支援事業所	・毎月開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
東淀川区	地区自立支援協議会全体会議	地域における障がい福祉関係者の連携や支援体制を協議する。また、困難事例や地域課題の検討を行い「障がいのある人が普通に暮らせる地域づくり」に向けて共通の認識を持って運営していく組織づくり。	協議会で各部会からの報告を受け、課題について議論 ・困難事例への対応についての協議調整 ・地域の関係機関によるネットワークの構築 ・相談支援に関すること ・障がい福祉サービスに関すること ・地域福祉活動に関すること ・障がい者の就労に関すること ・障がい児に関すること ・権利擁護に関すること ・地域の社会資源の活用及び改善の検討 ・委託相談支援事業者の運営評価への意見提出 ・障がい者若しくは障がい児(以下「障がい者等」という)の自立と社会参加に関すること ・障がい者スポーツフェスタの開催 ・障がい者交流フェスタの開催 ・就労系事業所の説明会の開催	区身体障害者団体協議会 身体障がい者相談員 区手をつなぐ親の会(育成会) 知的障がい者相談員 地域生活支援センター えんじょい 地域生活支援センター 風の輪 こころの相談室 リーフ 自立生活センター Flat・きた ヘルパーステーション歩 東淀川ふれあい市民の会 淀川地域障がい者就業・生活支援センター 区社会福祉協議会 ういずサポートセンター とよさとはうす あすわ〜く エフオール あんしんサポート相談員 淀川寮 区保健福祉センター	奇数月に開催(年6回)	
	事務局会議	全体会の運営を論議する	上記の全体会の運営を議論する	区身体障害者団体協議会 地域生活支援センター 風の輪 こころの相談室 リーフ 自立生活センター Flat・きた あすわ〜く ヘルパーステーション歩 東淀川区保健福祉センター	偶数月に開催(年6回) 他随時、必要に応じて開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
東淀川区	居宅介護事業所部会	区内の居宅介護事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修、情報交換を通じて支援力の向上を目指す。	毎月、部会において各事業所から活動紹介をもらってお互いにさらに知り合う。ヘルパー育成などの情報交換を行い事業所間の連携を密にする。区役所と連携し介護保険と障がい福祉サービスとの違いやその利用について適正化を図る。	アイ・クリア・クラ ケアサービスクオリティ 介護サービスレインボー まごころケア東淀川 ヘルパーステーション歩下新庄 ごきげんさん ヘルパーステーションいずみ 訪問介護支援事業所アップル ケア21淡路 ケアセンター華 訪問介護事業所ちとせ ミサキケア ニチイケアセンターとうよど ええやん昭和介護サービス ヘルパーステーション菜の花 セイアイ介護サービス ケア21豊新 区保健福祉センター	毎月開催	
	相談支援部会	区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や情報交換、学習会を通じて支援力の向上を目指す。また、基幹センターとの連携を深める。	毎月、部会において事例検討を行う際に各月の当番を決め事例発表してもらう。年に3回程度、講師を招き学習会を行う。部会において選定会議を行う。	自立生活センター Flat・きた こころの相談室リーフ わかくさ ういずサポートセンター 淡路こども園 大阪市障がい者基幹相談支援センター 区保健福祉センター	毎月開催	
	精神保健福祉部会	区内の精神保健関連の医療機関、相談支援事業所、日中活動事業所と行政が日常的に連携し、事例検討や学習会を通して様々な課題解決に取り組む。	毎月、部会において各関係機関から活動報告を受け、情報交換を行うことで連携を深める。また年3回程度、精神保健に関する学習会を開催し部会外からも参加を募り、部会活動を広めていく。	自立生活センター Flat・きた こころの相談室リーフ 清水クリニック 赤とんぼ相談支援事業所 COCORO again デューン北大阪 区保健福祉センター	毎月開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
東淀川区	就労支援部会	区内在住の就労へ向かう障がいのある方に対して、各事業所がチームを組んで支援・連携をすることを旨とする。	毎月、部会において活動紹介や情報交換を行う。出てきた課題については解決に向けて取り組む。年1~2回就労セミナーを行う。	区内就労事業所、相談支援事業所、支援学校、ハローワーク、就ポツ	毎月開催 就労セミナー	今年度新設
	こども部会	区内の放課後等デイサービス事業所や相談支援事業所、保育園や幼稚園など、こどもに関連する施設等が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	毎月、部会において各事業所から活動紹介や事例報告をしてもらってお互いにさらに知り合う。また、こどもに関する研修会を開催予定。(研修内容は未定)	区内相談支援事業所、区内放課後等デイサービス事業所、区内保育所、区内幼稚園、区保健福祉センター子育て企画担当	・毎月開催 ・こどもに関する研修会を開催予定(回数は未定)	
東成区	協議会	・障がいをお持ちの方が、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる地域福祉システムづくりを実現するため、中核的な協議の場として東成区地域自立支援協議会を設置する。 ・東成ingと連携を図り、区民への啓発・各事業所間や関係機関のネットワークづくりを図り、障がい福祉サービスの向上と課題の問題解決能力を互いに高めることを目的とする。	・区民が気軽に相談できる場を提供するため、『障がいのいろいろ相談会』を行う。 ・区民や支援者に対し、障がいへの理解を深めるため、区民啓発講座を開催する。 ・区の相談支援体制を充実させるため、障がい者理解や支援の充実を主眼に置いた事業所向け学習会を行う。 ・東成区内の社会資源マップをデータ化し、区のホームページに掲載することにより、障がいをお持ちの方や事業者の利便性を図る。	東成区身体障がい者福祉会、東成区障がい者相談支援センター・東成育成園、自立生活支援センター・おおさかひがし、精神障害者地域生活支援センター・すいすい、東成区社会福祉協議会、大阪市障がい者就業・生活支援センター、東成ingの代表者、相談支援部会の代表者	・協議会 毎月開催 ・相談会 年5回 ・事業者向け学習会 年2回 ・区民啓発講座 年1回	
	相談支援部会	区内の相談支援事業所が相互連携できる場を提供するとともに、新規事業所の情報提供や事例検討等を通じて支援力の向上をめざす。	各事業所から新規開設した障がい福祉サービス事業所の情報提供を行う。地域移行支援・地域定着支援の現状報告やケースをすすめるうえでの意見交換等を行う。また部会内で毎月選定会議を実施する。前段には障がい児相談支援事業所間の情報交換の場を設ける。	区障がい者相談支援センター、区内の相談支援事業所	毎月開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
東成区	東成区障がい者支援連絡協議会 (東成ing)	・障がいのある方が、地域で自分らしく自立した生活を送ることができるように、事業所や支援者のスキルアップを図り、地域のネットワーク構築を目指す。	・障がいサービス事業所と地域の交流づくりを通じたつながりづくりについての学習会や、去年に引き続き災害弱者への地域防災(実践編)の学習会を開催する。 ・東成区内の事業所見学会(玉津地区)を開催する。	清心会、中央支援センター、精神障害者地域生活支援センター・すいすい、東成育成園、おおさかひがし・フォエバーいつまでも、フリースペースSUN、大阪障害者就労支援センター、ポリールイフケアサービス、楽々ケアプランセンター	・ing運営委員会 毎月開催 ・事業所向け学習会 年2回 ・事業所見学会 年1回	
生野区	協議会/役員会	・区民及び関係機関等を対象とした講演会の開催 ・運営委員会は事前打ち合わせ	○生野区障がい者相談支援センターの運営評価 ○見守り相談室の取組みについて ○グループホーム連絡協議会・相談支援事業者連絡会の実績報告 ○生野区障がい者虐待防止連絡会議の開催 ○障がい者虐待の現状と対策について ○防災について学び考える 生野区防災計画及び地区防災計画について ○障がい児福祉業務の取組みについて ○平成29年度年間計画について	生野区身体障害者団体協議会、障がい者相談支援事業者、障がい福祉サービス事業者、就業・生活支援センター、生野区社会福祉協議会、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員、生野支援学校、子ども相談センター、自立支援訪問系連絡会、障がい者連絡会、生野区保健福祉課	役員会・協議会 共に5回/年	
	相談支援事業者連絡会 / 役員会	区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	○自立支援給付制度改正等について ○自立支援協議会実績報告に向けて ○基幹センターからスーパーバイザーを招き、事例検討を行う。 ○相談支援事業所外部向け研修の開催	区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	・毎月1~2回開催 ・部会開催前週に運営委員会開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
旭区	協議会	地域の関係機関が集まり、情報交換や困難事例への協力体制の構築、各種社会資源の活用等の検討を行うことで、効果的な連携を促進し地域での障がい者支援の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢・障がい部会の立ち上げの検討 ・来年度予算要求への要望反映 ・仕事部会の存廃の検討 	区障がい者相談支援センター、障がい者団体代表、事業所代表者、区社協、思斉支援学校、光陽支援学校、地域活動支援センター、北部地域障がい者就業・生活支援センター、区保健福祉センター	年6回隔月(奇数月)開催 他に市民向け講演会を1回開催予定	
	子ども部会	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある子どもたちの成長や暮らしを支える地域の力を高めていく。 ・福祉や教育、町づくり等における地域課題の整理を行い、改善を図る。 ・子育て、教育、福祉分野等子どもに関わる機関の連携強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学なんでも相談会の開催 ・団体、事業所の情報収集 	区障がい者相談支援センター、思斉支援学校、光陽支援学校、旭東中学校、太子橋小学校、清水小学校、城北小学校、区内団体代表、中野子ども病院医師、放課後等デイサービス事業所、大阪市子ども相談センター、区保健福祉センター	年6回程度不定期で開催予定	
	相談支援部会	区内相談支援事業所の連携強化を図りながら、事例検討や学習会を通じて支援力の向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・部会委員のための勉強会の開催 ・支援学校主催の相談会への協力 ・ケース検討会 ・事業所見学会の開催 ・計画相談支援の調整 	区障がい者相談支援センター、区内指定特定相談支援事業所、区保健福祉センター障がい担当	<ul style="list-style-type: none"> ・年6回偶数月に開催 ・支援学校主催の相談会へ相談員として毎月1回(8月は除く)参加 	
	仕事部会	通所系の事業所では、仕事がない、単価が安い、作った製品の販路がない等の課題がある。そのため地域の会社や商店、地域活動に携わる人々とのネットワークを構築し、新たな仕事や仕組みを作っていくことを目指す。	活動予定なし	区内日中通所系事業所、区商店会連盟、区保健福祉センター障がい担当	開催予定なし	今年度中に存続か廃止かを定める
	事業所連絡会	区内事業所への学習会の開催や情報提供等を通じてネットワーク作りを行い、支援の強化を図る。	年に2回程度、テーマを決め、学習会を行う。	区内事業所、区障がい者相談支援センター、区保健福祉センター障がい担当	年2回程度開催予定 時期は未定	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
城東区	事務局会議	運営会議を円滑にすすめるために、課題を検討する。	運営会議を円滑にすすめるために、課題を検討する。	区障がい者相談支援センター、各部会代表、区保健福祉センター福祉課	月1回開催	
	運営会議	障がいのある人の地域での暮らしを支えるため、各般の課題を明確化し、解決に向けた方向性について議論を深める。また、各部会を統括してその円滑な運営を図る。区と障がい者団体が一体となり、障がいのある人々が個々に抱えている問題を、区全体で解決していくことを目指していくための活動を推進する。	・協議会で各部会からの報告を受け、情報共有を行い、課題について話し合う。	区障がい者相談支援センター、当事者団体・社会福祉法人・NPO法人・医療法人・支援学校・区社協・区保健福祉センター福祉課	月1回開催	
	地域活動部会	障がいのある人の地域での暮らしを支えるため、地域との交流や障がい者への理解を深める活動を推進する。	・地域との交流事業 ・防災関連事業(福祉避難所の運営について、区と協議していく。地域で開催される避難訓練への参加を進める。当事者部会と連携しながら協働の取組を検討、実施する等)	自立生活センターおおさかひがし そうそうの杜 城東区身体障害者福祉会 知的障害者育成会城東支部 聴言障害者福祉会 視覚障害者福祉会 城東家族会 城東区社会福祉協議会 すみれ共同作業所 ほっとステーション わかまつ園 WAKUWAKU	月1回開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
城東区	相談支援部会	地域の相談体制の構築を目指して、実際の事例への支援計画作成や計画作成への研修などを通して、相談支援事業所(相談支援専門員)の力量アップと各事業所間の情報交換や交流を図る場を提供する	・区内相談支援事業所間の連携 ・ケース検討会議(ストレングスの手法を用いて。相談支援員の質の向上を目指す取組)等	自立生活センターおおさかひがし そうそうの杜 当事者代表 城東区社会福祉協議会 すみれ共同作業所 NPOココペリ121 のんきもの NPOワークショップ99 ほっとステーション ウイング フォーワーク 社会福祉法人なかま福祉会みつき わかまつ園 株あかり あいあい 自由社 障害者相談支援センターWAKUWAKU ケア・メンタリング 城東ケアサービス たんと るーと みちしるべ ゼスト ビッグフレンド	月1回開催	
	就労部会	区内の障がい者の就労を促進するための取組を推進する	共同受注システムの検討、就労アセスメントの学習会、企業との連携強化	そうそうの杜 障害者相談支援センターWAKUWAKU アスク京橋オフィス ゼスト チャレンジライフ	月1回程度開催	
	居宅介護部会	居宅介護における支援の質の向上と事業所間の顔の見える関係づくりを推進する	研修、グループワーク、他業種との連携	フォーワーク あいあい ヘルプセンター るーと ケア・メンタリング	2か月に1回開催	
	当事者部会	区内の障がい者の親睦・交流・当事者が中心となった活動推進を図る	交流会、講演会、虐待防止・権利擁護活動	のんきもの NPOワークショップ99 てんかん協会 城東区身体障害者福祉会 WAKUWAKU	年7回程度開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
城東区	地域生活部会	障がいのある人が地域での生活を自立して送ることができるよう活動を推進する。	1人暮らしやシェアハウス等での障がい者の暮らしについて伝える広報活動、他の地域での取り組みの情報収集	WAKUWAKU ラルゲット ほっと・ステーション ぜすと ウイング ひかり	月1回程度開催	
	児童部会	児童発達支援や放課後デイサービス事業所の質の向上を推進する	各事業所との交流、連携。事業所紹介用パンフレットの作成	児童発達支援や放課後デイサービス事業所	月1回開催	
鶴見区	全体会	区内における相談支援事業をはじめとする障がい者福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として、障害者自立支援法第89条第2項、鶴見区地域支援調整チーム設置要綱第6条第3項の規定に基づき、鶴見区障がい者支援専門部会(鶴見区地域自立支援協議会)を設置する。	鶴見区障がい者相談支援センターの平成27年度運営評価をはじめ、各部会等の活動について、必要に応じて開催する。	鶴見区障がい者相談支援センター 障害者支援センターつるみ つるみ更生指導所 日本ライトハウス ワークネットつるみ 児童デイサービス けいき 花介護センター 有限会社 すみれ 鶴見区身体障害者福祉協会 大阪市手をつなぐ育成会鶴見区支部 みどり家族会 鶴見区社会福祉協議会 大阪市北部地域障がい者就業・生活支援センター 精神障害者地域生活支援センターすいすい	年2~3回	
	相談支援部会	区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供し合い、連携を図っていく。	毎月、部会において各事業所から活動紹介をしてもらってお互いさらに知り合う。制度改正等があれば事務局より説明を行う。依頼があれば部会内で選定会議も実施。部会とは別に、偶数月に区役所にて、区障がい者相談支援センターを中心に「いろいろ相談会」を開催。	区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	・毎月開催 ・「いろいろ相談会」偶数月に開催	
	事業所部会	区内の相談支援事業所及び区内障がい福祉サービス事業所が事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	不定期であるが相談支援の困難事例の検討会を行う。また研修会等を通じ、障がいのある人も地域で自分らしく暮らせるまちづくりを目指していく。	区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、区内障がい福祉サービス事業所、区保健福祉センター障がい福祉担当	・相談支援部会内で不定期で事例検討会を行う。 ・1~2回研修会を行う。	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
鶴見区	地域生活支援部会	地域に対しての障がい理解の働きかけや、障がいのある人の地域活動への参加促進などを通じて、障がいのある人と地域がつながるしくみを作り、障がいのある人も地域で自分らしく暮らせるまちづくりを目指していく。	・災害時における要援護者支援について検討 ・地域団体等との連携づくり	鶴見区障がい者相談支援センター 鶴見区社会福祉協議会 身体障がい者相談員・知的障がい者相談員 鶴見区身体障害者福祉協会 大阪市手をつなぐ育成会鶴見区支部 みどり家族会 茨田いるかの会 放出いるかの会 鶴見区ボランティア連絡会	年2～3回	
阿倍野区	協議会	障がいのある人の地域での暮らしを支えるため、各般の課題を明確化し、解決に向けた方向性について議論を深める。そこから区の施策に反映できるよう提言を行う。	・協議会で各部会からの報告を受け、課題について議論 ・協議会で行う研修等の行事にかかる意見を集約 ・区への提言を取りまとめる	わかば、アテナ平和、四天王寺さんめい苑、区社会福祉協議会、阿倍野区作業所連絡会、市身体障がい者相談員、中部地域障がい者就業・生活支援センター、自立生活センター・ムーブメント、特定非営利活動法人ワークステージ、リカバリハウスいちご、ウイングル大阪天王寺センター、クロスジョブ	年4回開催	
	運営会議	協議会の運営および各部会を統括しその円滑な運営を図る。	・29年度協議会のあり方の検討 ・各部会の統括 ・障がい者何でも相談会の開催方法の検討 ・事業所連絡会の企画、運営 ・事例検討のまとめ	わかば、アテナ平和、区社会福祉協議会、阿倍野区作業所連絡会、自立生活センター・ムーブメント、ウイングル大阪天王寺センター	年8回開催 他随時必要に応じて開催	
	事業所連絡会	区内の障がいサービス事業所が相互連携できる場を提供するとともに、事例検討やグループワーク等を通じて支援力の向上を目指す。	・区内障がいサービス事業所の横のつながりを強化するような内容で、年2回連絡会を開催。 ・将来的に居宅介護事業所連絡会のようなものができるような取り組みをすすめる。	区内相談支援事業所 区内障がい児・者サービス事業所	年2回開催	
	相談支援部会	区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や情報交換等を通じて支援力の向上を目指す。	・偶数月に部会を開催し、各事業所の状況や事例等を情報交換する。 ・相談支援事業所の立上げ説明会を介護保険ケアマネージャー事業所向けに実施する。	区内相談支援事業所 いぶき	偶数月開催(計6回)	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
阿倍野区	研修部会	障がいにかかる支援力や理解の向上をめざし、協議会における研修や講演会を企画、運営する。	・奇数月に部会を開催し、28年度は発達障がい、知的障がいにかかる研修会を3回実施する。 ・29年度研修会の企画	わかば、アテナ平和、阿倍野区作業所連絡会、自立生活センター・ムーブメント、ウイングル大阪天王寺センター	奇数月開催(計6回)	
	研修会	区民、区内福祉関係機関を対象に、障がいについての理解、啓発、支援力の向上を目的に講演会等を行う。	発達障がい、知的障がいをテーマに、step1～step3の研修会を開催。	区民(step1のみ) 区内福祉関係機関(高齢・障がい、子育て)	年3回開催	
	日中活動系事業所説明会ワーキンググループ	区内の日中系事業所が、年1回の説明会の開催に向け、企画運営を行う。	・5月より毎月1回、日中系事業所が集まり、29年1月開催に向けて、企画運営を行う。 ・今年度も区内日中系事業所の冊子を作成する。	わかば、アテナ平和、四天王寺さんめい苑、阿倍野区作業所連絡会、中部地域障がい者就業・生活支援センター、自立生活センター・ムーブメント、特定非営利活動法人ワークステージ、ウイングル大阪天王寺センター、クロスジョブ、ウェルビー天王寺駅前センター	5月～毎月 第4月曜日開催	
	障がい児事業所情報交換会	区内の障がい児サービス事業所が相互に情報交換をする場を提供するとともに、今後の部会立ち上げにつながるよう定期的に開催する。	・3ヶ月に1度の頻度で、区内の障がい児サービス事業所が集まり、各事業所の状況や課題を話し合い、つながりを深める。	区内障がい児サービス事業所	年4回開催	今年度新規取組
住之江区	全体会	障がいのある人の地域での暮らしを支えるため、各般の課題を明確化し、解決に向けた方向性について議論を深める。また、各部会を統括してその円滑な運営を図るとともに、区の施策に反映できるよう提言を行う。	地域課題や施策提案等について、全体で確認する。	関係機関の代表者が広く集まる。	年1回開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
住之江区	運営委員会	協議会、事業者連絡会と連携し、協議会活動の課題を整理し、統括する。	協議会活動の課題を整理し、統括する。	各部会の代表者が集まる。	隔月偶数月1回開催	
	事業者連絡会	事業所間の連携、情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくりを図る。	情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくりを図る。	広く障がい全般に関わる事業所、作業所、就業支援センターの関係者	隔月奇数月開催	
	精神保健福祉ネットワーク部会	精神保健福祉関係事業所間の情報共有、連携強化を図る。	情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくりを図る。	精神保健福祉関係の各事業所、作業所、就業支援センターの関係者	毎月開催	
	子ども部会	障がい児関係事業者間の情報共有、連携強化を図る。	情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくりを図る。	障がい児関係の各事業所、作業所の関係者	隔月奇数月開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
住之江区	相談支援部会	区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	なんでも相談会、計画相談の勉強会、ケース会議を開催	各事業所、作業所、就業支援センターの関係者	毎月開催 ・なんでも相談会 年12回開催	
	地域支援部会	困難事例のケース会議を開催	困難事例への対応についての協議及び調整	各事業所、作業所、就業支援センターの関係者	毎月開催	今年度新設
	当事者部会	他の部会で検討していることや制度の動きの中で、当事者で意見交換を行う。	自立支援にかかる問題点や課題の検討、防災への取組み	当事者を中心とした事業所等関係者	随時開催	
	生きがいネットワークづくり	地域の社会資源の活用及び改善の検討	地域の社会資源の活用及び改善の検討	各事業所、作業所、就業支援センターの関係者	イベントを中心に開催	
	就労支援部会	就労支援における地域との連携や、一般就労に向けた中間的な仕組み作りを目指す。	作業所ガイドブックの作成 作業所合同説明会など	就労支援関係機関のうち、施設(就労移行・継続B)・学校・保健師など	随時開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
住吉区	総会	事務局会議及び各部会を統括し、地域自立支援協議会の円滑な運営を図る。	・事務局からの活動報告を踏まえ、今後の運営方針を決定する。 ・区障がい者相談支援センター運営評価を審議する。	区障がい者相談支援センター 区内障がい福祉サービス事業所 住吉区社会福祉協議会 南西部地域障がい者就業・生活支援センター ハローワーク阿倍野 住吉区身体障がい者団体協議会 区保健福祉センター保健福祉課	年2回開催	
	事務局会議	障がいのある人の地域での暮らしを支えるため、各般の課題を明確化し、解決に向けた方向性について議論を深める。 また、各部会の円滑な運営を図る。	・各部会からの報告を受け、課題について議論する。 ・「障がい者の暮らし何でも相談」を開催し、その後の事務局会議で相談内容についてケーススタディを行う。 ・グループホームをテーマに区民向けのパンフレットを作成予定	区障がい者相談支援センター 区内障がい福祉サービス事業所 住吉区社会福祉協議会 南西部地域障がい者就業・生活支援センター ハローワーク阿倍野 住吉区身体障がい者団体協議会 区保健福祉センター保健福祉課	事務局会議、「障がい者の暮らし何でも相談」を毎月開催	
	事例検討会議	区内の障がい福祉サービス事業所が困難事例について検討を行い、社会資源情報の共有や、支援力の向上を図る。	・参加事業所が持ち回りで困難事例を発表し、対応策について議論 ・検討後に学識経験者が助言	学識経験者 区障がい者相談支援センター 区内障がい福祉サービス事業所 住吉区社会福祉協議会 南西部地域障がい者就業・生活支援センター 区保健福祉センター保健福祉課・生活支援課	毎月開催	
	精神保健福祉ネットワーク会議	精神障がい者が、住み慣れた地域でより自立した生活を送るための支援体制作りをめざし、関係者間の情報交換等を行う。	・社会資源等にかかる情報交換 ・困難事例の検討	区障がい者相談支援センター 区内障がい福祉サービス事業所 精神科医療機関 住吉区社会福祉協議会 南西部地域障がい者就業・生活支援センター 区保健福祉センター保健福祉課	奇数月開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
住吉区	相談支援部会	区内の相談支援事業所が相互に連携し、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	・各事業所の活動内容紹介 ・社会資源の情報共有 ・事例検討	区障がい者相談支援センター 区内相談支援事業所 区保健福祉センター保健福祉課	毎月開催	
	グループホーム部会	区内のグループホーム事業所が相互に連携し、事例検討や研修を通じて支援力の向上を目指す。	・各事業所の活動内容紹介 ・社会資源の情報共有 ・事例検討	区内グループホーム事業所	随時開催	
	事業所連絡会(研修会)	主に区内の障がい福祉サービス事業所を対象に研修会を開催し、サービス提供にかかる支援力の向上を目指す。	・各回ごとにテーマを設定し、研修会を年4回開催	区内障がい福祉サービス事業所 区民	年4回開催	
東住吉区	本会議	地域の代表者レベルが集まり地域自立支援協議会の計画、実績、方向性について協議確認を行う。 定例会や専門部会で協議された事項や施策提案について協議会としての意思確認を行い、自治体などへ提案する。 地域のシステムとして協議会や相談支援体制が機能していくための会議を行う。	前年度活動の報告 年度方針の確認 各部会の活動報告 来年度予算の検討 地域課題の検討 代表者会議への提出課題の検討 事例検討	区障がい者相談支援センター、各部会代表、身体障がい者リハセン相談担当、南部地域就業・生活支援センター、区社協、子ども相談センター、区保健福祉センター保健福祉課(障がい、健康づくり)保護課	年4回予定	とんフェス(区障がい者フェスティバル)
	事務局会議	地域自立支援協議会の運営に関して協議する。 定例会の協議事項や提出資料等の調整。 協議会の運営の方向性や地域づくりに係る方向性を協議する。 行政と相談支援事業者を中心に地域の中核的なメンバーで構成。	各部会の活動報告 地域課題の検討 とんフェス(区障がい者フェスティバル)の計画・実施 事例検討	区障がい者相談支援センター、各部会代表、南部地域就業・生活支援センター、区社協、区保健福祉センター福祉課	年12回(毎月第1月曜)	事業所マップ作成 相談会
	相談支援部会	各相談支援事業所が持ちうる課題について共有し意見交換等をおこなう。 相談支援事業所として必要な知識・情報を共有していく。	研修会を予定(4回) 事業所見学会 地域課題検討	相談支援事業所 区保健福祉課障がい・地域福祉(月1回)	選定会議兼で毎週月曜日	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
東住吉区	子ども部会	各方面での障がい児に関わる教育・保育・事業所・行政のメンバーの知識・情報を共有していく。	研修会を予定 施設見学会 事業所情報集の作成	児童相談支援、児童発達支援、放課後デイ事業所 区内保育所、幼稚園、小学校、中学校、支援学校 子ども相談センター、家庭児童相談員、発達障がい児サポーター	年4回 運営委員会は年8回	
	日中活動系連絡会	障がい者の活動を支援する事業所における知識・情報の共有を行う。	3区合同事業所説明会開催	就労移行、就労継続A、就労継続B、生活介護、相談支援事業所	年3回 部会開催前に運営委員会を開催	
	訪問系連絡会	障がい者介護を行う事業所における知識・情報の共有を行う。	研修会を予定	居宅介護、重度訪問支援、移動支援、行動援護、行動援護事業所	年2回	
平野区	全体会議	障がい者の地域における生活を支援し、自立と社会参加を促進するため、平野区における障がい者福祉に関するシステムづくりに関して協議する。事業所の相互連携できる場を提供し、情報共有や支援力の向上を目指す。	平成27年度の活動報告等	区障がい者相談支援センター、区内事業所、 区保健福祉センター障がい福祉担当	年1回開催	
	運営会議		改正設置要綱の運用開始 役員選出 各部会報告 当事者参加の協議 新たな部会設置検討 その他活動についての協議	区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、 区保健福祉センター障がい福祉担当	年4回開催	
	相談事業部会	平野区の相談支援事業所を中心として、平野区障がい者相談支援センターや就業・生活支援センターからの参加も含め、個別ケースの困難事例、新規事業所の開設状況などの情報交換や平野区保健福祉センターとの連携についての議論などを行なう。また、区内の相談支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討を通じて支援力の向上を目指す。	毎月、部会において相談支援事業所から近況報告・情報交換・意見交換等を行いお互いにさらに知り合う。事例検討を行う。依頼があれば部会内で選定会議も実施。	区障がい者相談支援センター、区内相談支援事業所、 区保健福祉センター障がい福祉担当	毎月開催	

平成28年度各区自立支援協議会開催予定 (平成28年7月時点)

資料1-2

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
平野区	日中活動部会	平野区の生活介護、就労継続支援、地域活動支援センター等の事業所を中心に通所事業所に関連する事項について情報交換、協議、イベント開催などを行なう。また、区内の日中活動事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討を通じて支援力の向上を目指す。	毎月、部会において通所事業所から活動紹介をしてもらってお互いにさらに知り合う。情報共有のほか、区内の色々な催しに参加し物販を行ったり、広報活動を行ったりしている。	区内日中活動事業所	1回/3か月開催	
	研修部会	平野区の障害福祉サービス事業所をはじめその他の関係機関や一般の方を対象に平野区の障害者福祉に関連するテーマを取り上げ、講師を招いて研修を行なう。これらの研修を通して、支援力の向上を目指す。	テーマの選定 障がい福祉についての啓発活動	区内事業所他	1回/2か月開催	
	居宅事業部会	居宅介護関係事業所が関係を築き、また連絡網を構築することにより、それぞれの事業所が抱える諸課題を事業所全体で共有し、その解決のための取り組みを行なう。 また、スムーズな情報交換を可能にし、平野区内の障がい当事者や相談支援事業所等にとっての利便性を向上させることを目的として活動する。 区内の居宅支援事業所が日常的に相互連携できる場を提供するとともに、事例検討を通じて支援力の向上を目指す。	部会の新規設置に向けての準備会を開催したのち、定例会を開催する。 定例会ではテーマを設定したグループワークを行う。	区内居宅支援事業所	未定	今年度新設

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
西成区	審議部会	障がいのある方の自立生活を支援する関係機関および関係団体の代表者並びに関係者による会議とし、検討部会からの活動状況の報告およびその評価に関する事項について審議する	<ul style="list-style-type: none"> ・検討部会からの活動状況報告 ・各部会からの意見取りまとめ ・協議会の要綱の検討 	障がい福祉の関係機関の代表者等(各部会の機関含む)	年に1回	
	身体・知的障害者専門部会	障がいのある方の自立生活を支援するため、身体障がい・知的障がいに対する専門の事項について調査研究、検討等を行い、支援力の向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会4回(生活保護勉強会、人格障がいについて、依存症について、他1回) ・フィールドワーク1回 ・事例検討2回 ・提言書・意見書についての検討2回 ・区委託相談支援センター評価1回 ・日中活動系事業所連絡会、または情報交換会1回 	第一博愛 第二博愛 障害者支援施設いまみや ヒューマンライツ福祉協会 西成人権協会 白寿苑 グループホームあいえる 区身体障害者団体協議会 知的障がい者相談員 W・I・N・G一路をはこぶ 地域福祉アクションプラン推進委員会 釜ヶ崎支援機構 西成障害者会館 西成区サービス事業所連絡会障がい事業分科会 釜ヶ崎ストローム 社会福祉協議会 区内相談支援事業所 区保健福祉センター生活援助 区保健福祉センター地域保健活動 区保健福祉センター地域福祉	1~2か月に1回	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
西成区	精神障害者部会	障がいのある方の自立生活を支援するため、精神障がいに対する専門の事項について調査研究、検討等を行い、支援力の向上を目指す。	同上	救護施設ひきふね ヒューマンライツ福祉協会 西成人権協会 阿倍野公共職業安定所 西成さつき会作業所 アザリア 釜ヶ崎ストロームの家 喜望の家 西成さつき家族会 ふれあいの里 中部障がい者就業・生活支援センター 地域福祉アクションプラン推進委員会 釜ヶ崎支援機構 西成区社会福祉協議会 コスモクリニック ふるさとの家 小谷クリニック 区保健福祉センター生活援助 区保健福祉センター地域保健活動 区保健福祉センター地域福祉		* H24年5月から身体・知的障がい者専門部会と合同開催しています。
	教育部会	地域に暮らす障がい児の支援に対する専門の事項について調査研究、検討等を行い、支援力の向上を目指す。	未定	橘小学校 今宮中学校 ヒューマンライツ福祉協会 西成人権協 こども相談センター 千本保育所 (財)大阪市教育振興公社児童いきいき放課後事業部運営課 教育委員会人権・国際理解教育担当 西成区保健福祉センター 教育委員会事務局インクルーシブ教育推進担当	随時開催	

区	名称	設置趣旨・目的	今年度の主な活動	参画機関	開催頻度又は回数	備考
西成区	検討部会	区内の障がい者の福祉・保健・医療・教育・就労等のニーズを把握し、適切なサービス提供を実施できるよう、各種施策の連絡調整、障がい者の自立・社会参加の促進、福祉の向上を目的とし、また、区内における相談支援事業をはじめ障がい者福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な協議の場として設置する。	<ul style="list-style-type: none"> ・専門部会で実施する内容について ・障がい者自立生活支援調整協議会の運営について ・提言書・意見書について 	釜ヶ崎ストロームの家 小谷クリニック さつき会作業所 西成区サービス事業者連絡会障害事業分科会 ふれあいの里 ヒューマンライツ福祉協会 W・I・N・G一路をはこぶ 区社会福祉協議会 教育委員会事務局インクルーシブ教育推進担当 区保健福祉センター地域福祉 区保健福祉センター地域保健活動	毎月開催	